

## 平成23年度 倫理審査委員会議事録

(1) 平成23年4月5日

議題：「高度の肺気腫に対するEWSを用いた内視鏡的Lung volume reduction (肺容量縮小術)」

院内委員：副院長、診療部長、看護部長、薬剤科長、事務部長

岡山赤十字病院医療倫理委員会で既に承認されており、倫理審査委員会規程第9条の3(3)共同研究で分担研究機関として実施するため、迅速審査で可とする。

審査の結果、承認することで委員全員が合意した。

(2) 平成23年5月18日

議題：「硝子体手術におけるプリリアントブルーG(BBG)の使用」

院内委員：副院長、診療部長、看護部長、薬剤科長、事務部長

倫理審査委員会規程第9条(4)緊急の場合で、かつあらかじめ審査結果が明確に確定出来ると委員長が判断したので、迅速審査で可とする。

審査の結果、承認することで委員全員が合意した。

(3) 平成23年6月22日

議題：「IgG4関連疾患における呼吸器病変の臨床病理学的特徴を明らかにするための多施設共同後方視的臨床研究」

院内委員：副院長、診療部長、看護部長、薬剤科長、事務部長

富山大学倫理委員会で既に承認されており、倫理審査委員会規程第9条の3(3)共同研究で分担研究機関として実施するため、迅速審査で可とする。

審査の結果、承認することで委員全員が合意した。

(4) 平成23年6月28日

議題：「スタチンによる小型脳動脈瘤の増大抑制および破裂予防効果に関する多施設ランダム化比較試験」

院内委員：副院長、診療部長、看護部長、薬剤科長、事務部長

京都大学大学院・京都大学病院共通倫理審査で既に承認されており、倫理審査委員会規程第9条の3(3)共同研究で分担研究機関として実施するため、迅速審査で可とする。

審査の結果、承認することで委員全員が合意した。

(5) 平成23年8月3日

議題：「蘇生時咽頭冷却の有用性の検証」

院内委員：副院長、診療部長、看護部長、薬剤科長、事務部長

岡山大学病院倫理審査委員会で既に承認されており、倫理審査委員会規程第9条の3(3)共同研究で分担研究機関として実施するため、迅速審査で可とする。

審査の結果、承認することで委員全員が合意した。

(6) 平成23年9月8日

議題：「下肢潰瘍患者の日常生活上の困難に関する研究」

院内委員：副院長、診療部長、看護部長、薬剤科長、事務部長

神戸大学大学院倫理委員会で既に承認されており、倫理審査委員会規程第9条の3(3)共同研究で分担研究機関として実施するため、迅速審査で可とする。  
審査の結果、承認することで委員全員が合意した。

(7) 平成23年10月19日

議題：「中等度疾患活動性以下のRA患者におけるアバタセプトの有効性と安全性の検討」

院内委員：副院長、診療部長、看護部長、薬剤科長、事務部長

松原メイフラワー病院の倫理委員会で既に承認されており、倫理審査委員会規程第9条(4)により審査結果が明確に確定できると委員長が判断したので、迅速審査で可とする。

審査の結果、承認することで委員全員が合意した。

(8) 平成23年11月1日

議題：「口腔ケアの方法を標準化することにより誤嚥性肺炎の発生率の低下を図る」

院内委員：副院長、診療部長、看護部長、薬剤科長、事務部長

委員長が内容を検証したところ、当該研究は期間が限定され、審査結果の確定も可能であるので、倫理審査委員会規程第9条(4)により、迅速審査で可とする。

審査の結果、承認することで委員全員が合意した。

(9) 平成23年11月25日

議題：「慢性過敏性肺炎の全国調査」

院内委員：副院長、診療部長、看護部長、薬剤科長、事務部長

東京医科歯科大学の医学部倫理審査委員会で既に承認されており、倫理審査委員会規程第9条の3(3)共同研究で分担研究機関として実施するため、迅速審査で可とする。

審査の結果、承認することで委員全員が合意した。

(10) 平成24年1月25日

議題：「本邦関節リウマチ患者の疾患活動性・身体障害度・有害事象・医療費用の推移を明らかにするための多施設共同疫学研究」

院内委員：副院長、診療部長、看護部長、薬剤科長、事務部長

国立病院機構相模原病院の倫理委員会で既に承認されており、倫理審査委員会規程第9条の3(3)共同研究で分担研究機関として実施するため、迅速審査で可とする。

審査の結果、承認することで委員全員が合意した。

(11) 平成24年1月25日

議題：「膠原病・リウマチ性疾患に掛かる医療費の推移を明らかにするための研究—国立病院機構における多施設共同研究—」

院内委員：副院長、診療部長、看護部長、薬剤科長、事務部長

国立病院機構相模原病院の倫理委員会で既に承認されており、倫理審査委員会規程第9条の3(3)共同研究で分担研究機関として実施するため、迅速審査で可とする。

審査の結果、承認することで委員全員が合意した。

(12) 平成24年2月29日

議題：「1秒量60%以下の低肺機能患者に対する肺癌手術」

院内委員：副院長、診療部長、看護部長、薬剤科長、事務部長

本議題は、学会発表・論文作成のためのカルテ及び診療データ調査である。あらかじめ審査結果が明確に確定出来ると委員長が判断したので迅速審査で可とする。

審査の結果、承認することで委員全員が合意した。

(13) 平成24年2月29日

議題：「70歳以上高齢者気胸手術例の検討」

院内委員：副院長、診療部長、看護部長、薬剤科長、事務部長

本議題は、学会発表・論文作成のためのカルテ及び診療データ調査である。  
あらかじめ審査結果が明確に確定出来ると委員長が判断したので迅速審査で可とする。

審査の結果、承認することで委員全員が合意した。

(14) 平成24年2月29日

議題：「血液透析施行中の肺癌患者に対する胸腔鏡下施術」

院内委員：副院長、診療部長、看護部長、薬剤科長、事務部長

本議題は、学会発表・論文作成のためのカルテ及び診療データ調査である。  
あらかじめ審査結果が明確に確定出来ると委員長が判断したので迅速審査で可とする。

審査の結果、承認することで委員全員が合意した。

(15) 平成24年2月29日

議題：「高齢者肺癌患者に対する外科治療」

院内委員：副院長、診療部長、看護部長、薬剤科長、事務部長

本議題は、学会発表・論文作成のためのカルテ及び診療データ調査である。  
あらかじめ審査結果が明確に確定出来ると委員長が判断したので迅速審査で可とする。

審査の結果、承認することで委員全員が合意した。

(16) 平成24年2月29日

議題：「低肺機能患者に対する胸腔鏡下手術」

院内委員：副院長、診療部長、看護部長、薬剤科長、事務部長

本議題は、学会発表・論文作成のためのカルテ及び診療データ調査である。  
あらかじめ審査結果が明確に確定出来ると委員長が判断したので迅速審査で可とする。

審査の結果、承認することで委員全員が合意した。

(17) 平成24年3月29日

議題：「ガイディングカテーテルと縫合糸ループを用いたシリコンプラグ(EWS)の気管支充填法(ロープウェイ法)」

院内委員：副院長、診療部長、看護部長、薬剤科長、事務部長

本議題は、既に学会発表等が行われ、臨床応用の範囲が拡大されているものであり、あらかじめ審査結果が明確に確定出来ると委員長が判断したので迅速審査で可とする。

審査の結果、承認することで委員全員が合意した。